

# 山口大学三月生活報告書

三年一班 黄泓鈞

先月の報告書に続き、三月の報告書は東京で体験したことを書きたいと思う。

山口での生活はもう半年を過ぎ、初めて山口から出た私は東京に向かった。三月二十二日から三月三十日までの九日間はいろいろ勉強させてもらった。日程表の作りから調整、または変更に至って、計画はうまくいかないのを知った。しかし、計画通り進まなくても楽しい旅行も体験できるものだ。無計画こそみられる光景もたくさん見た。ほんと学んだことばかりの旅行であった。

感想も大事だが、少し過程も話そうか。東京でいろんなことをあったが、その中にも特に特別な体験があった。それは一年一度の animejapan というイベントだ。今回、2018 年は animejapan の五周年のため、盛大に行った。私も今回間に合えてよかったと思った。日本に来てこの目で尊敬している声優たちを見れるなんて、感動の限りだ。実際に現地の状況を体験すると、運営の方々のすごさを感じた。こんな気持ちを抱いて、この旅行の一番重要な

目的に行った。

今回東京で最も期待しているのは自分の進路についてのことだ。行く場所は東京アニメ・声優専門学校だ。初めて業界に踏み入れるのはドキドキする。私はそこで業界の話を色々聞いた。元々興味がある業界なので、親切なスタッフの詳しい説明のおかげで、エンターテインメント業界の現状を知った。校長先生からも貴重な話を聞かれた。現在機械の発達のため、だんだん職場が奪われる今は、エンターテインメント業界が注目される。個人的な解釈はやっぱり人を喜ばせるのは同じく人だと思う。この体験が二日続き、現場で活躍している皆さんのパフォーマンスと助言があって、まだ悩んでいるが、その方向に頑張りたいと思う。

2018/4/2